

北陸建設界の担い手確保・育成推進協議会 令和4年度 新潟県部会の主な取り組みについて（案）

【土木・建築系学生を対象とした取り組み】

1. 学生向け合同企業セミナー【継続】

昨年度の「けんせつフェア」での企業セミナーは学生や先生方から好評をいただいている。
R4は11/22(火)に開催を予定。

【小中学生、普通科高校生を対象とした取り組み】

2. 普通科の高校生に関心をもってもらう取り組み【継続】

普通科高校からの入職もあることから、さらなる入職者拡大に取り組む。出前講座や建設業界の魅力を発信するツアーなどの取り組みやPRコンテンツの強化により、高校生の目線から建設業界をPRする企画を立案する。

3. 小中学生親子を対象とした取り組み【新規】

今後の北陸の建設業のため、担い手協議会の取り組みを通じて、学生・親・先生等の関心を引きつけることがこれまで以上に重要であり、小中学生を対象とした広報活動を重点的に取り組む。親子合同でなく双方を分けた内容でのPRする方法も検討。

（毎年秋に国営越後丘陵公園で開催されている「土木フェスティバル」（中越地区の行政、N EXCO、新潟建設業協会が主催して建設機械の展示、地震体験車等実施）への参加。）

【幅広い若年層を対象とした取り組み】

4. 学校への講師派遣【継続】

出前講座形式を含め、建設会全体の社会的役割や魅力などについて発信する講師を継続的に派遣する。過年度には長岡工業高等専門学校等で、「建設技術史」の講義に非常勤講師として派遣実績がある。webでの実施についても対応する。

【担い手育成に取り組む機関との連携】

5. 日本技術士会北陸本部との連携【継続】

「秋の見学会」「冬の講演会」を中心に連携イベントを学生、生徒に案内するほか、「学生向けインフラツーリズム」等に取り組んでいる青年技術士交流委員会と継続的な連携活動体制の構築に取り組む。今後、インフラDX、i-Construction等において、幅広い分野の技術力が求められることから、建設系学科以外の学生も含めた担い手確保の働きかけを強化する。

6. (一社)北陸建設アカデミーとの連携【新規】

(一社)北陸建設アカデミー(建設業振興基金の北陸地域拠点機能を併せ持つ組織)は、次世代の建設産業を担う人材の確保・育成等を始めとした事業を行っており、担い手確保・育成に係る連携に取り組む。

「北陸建設界の担い手確保・育成推進協議会 R4 合同企業セミナー」 実施計画(案)

■開催目的

建設業界では、少子高齢化の進展や労働人口の減少等により、若年入職者の減少等の厳しい状況に直面しています。将来にわたる社会資本の整備・維持管理や災害時の対応を担う建設業の担い手確保は極めて重要なことから、建設企業の社会的役割や魅力などについて理解を深めてもらい、将来の進路を考える上で参考としてもらうための「R4 合同企業セミナー」を開催するものです。

■合同企業セミナー主催者：北陸建設界の担い手確保・育成推進協議会 新潟県部会

■開催日： 令和4年11月22日(火) 9:30~15:00 (予定)

※新潟県が実施する「Made in 新潟 新技術〔土木・建築〕展示・発表会」と同日開催で調整中

■開催場所： 朱鷺メッセ

○合同企業セミナー： 2F 中会議室

※「Made in 新潟 新技術〔土木・建築〕展示・発表会」も同日・同会場で開催予定

■参加者：建設系（土木・建築）の高専・専門学校・高校

■実施内容：

○建設界全体の社会的役割や魅力などについて説明

○業務紹介プレゼンを実施

○Made in 新潟新技術（土木・建築）展示会場見学（30分程度）

※午前・午後に分けて開催